

9月23日(土) ワークショップ第5室(3号館304)

## 社会人から見た英語教育

実態調査委員会企画

司会 福島大学 西村嘉太郎  
 提案者 神奈川大学 松山 正男  
 亜細亜大学 竹前 文夫

8年前から、1)大学英語教員、2)大学生、3)中・高英語教員、さらには早期英語教育・海外子女教育担当者を対象に「英語教育の実態と将来像」を探る調査を実施してきたが、今回の4)社会人に対する「実態調査」で一応の完結をみる予定である。

1万人を越える社会人にアンケート用紙を送り、2千3百通を越える回答を得た。驚くべき回収率であり、それだけ一般社会人の英語教育に対する期待を感じとっている。

今回の調査項目は34で、次の4章のもとで、過去、現在の日本の英語教育の実態について、また将来のありかたについて、社会人の意識を問うている。

- 0 あなたご自身について
- I あなたと英語のかかわり
- II あなたの大学時代の英語学習について
- III 日本のこれからの英語教育について

これまでの英語教育に関して、鋭い批判を投げかけられたものであり、これからの英語教育に関して、率直な提言をいただいたと受け止められるデータが寄せられている。調査の全容については提案者の発表を待つことになるが、ここでは、特に論議を呼ぶことと予想される2、3のデータを紹介しておく。

### 2.3. 日本の中学校、高校、大学の英語教育は必ずしも成果をあげていないといわれていますが、どう思いますか：

1. 全くあげていない	336名	(14.5%)
2. あまりあげていない	1384	(59.7)
3. どちらともいえない	437	(18.9)
4. かなりあげている	117	(5.0)
5. 大いにあげている	21	(0.9)
2・3	3	(0.1)
無回答	20	(0.9)
回答者数	2318	

9月23日(土) ワークショップ第5室(3号館304)

27. 一般学生(英米文学科・英語学科などを除いた)を対象とした大学の英語教育は、  
主として何を目的としたらよいと思いますか： [主なものを1つか2つお選びくださ

い]

	延べデータ	
1. 知的訓練をし、教養を高める	373名	(16.1%)
2. 英語でコミュニケーションができる	1807	(78.0)
3. 国際人を養成する	771	(33.3)
4. 専門教育の基礎力を養成する	429	(18.5)
5. その他( )	56	(2.4)
無回答	11	(0.5)
回答者数	2318	

33. 英語教育の開始時期はいつ頃が適当だと思いますか：

1. 幼稚園時	309名	(13.3%)
2. 小学校1、2年生	404	(17.4)
3. 小学校3、4年生	466	(20.1)
4. 小学校5、6年生	577	(24.9)
5. 中学校1年生	468	(20.2)
6. 高校1年生	13	(0.6)
7. 大学1年生	2	(0.1)
8. その他	45	(1.9)
複数組合せ回答	9	(0.4)
無回答	25	(1.1)
回答者数	2318	